

保存版

保存してご利用ください

2025年4月～
2026年3月

戸塚福祉保健センターからのお知らせ

※「戸塚福祉保健センターからのお知らせ 保存版」の情報は予定であり、今後変更になる場合があります。※マークの説明は「保存版②」ページの下をご覧ください。
 ※令和7年度予算の執行を伴う事業については、市会の予算議決後に確定し、議決がなされないときは成立しません。
 ※イベントなどは中止・変更となる場合がありますので、問合せ先に確認してください。※紙面中の電話番号、ファクス番号の市外局番は「045」です。

横浜市
戸塚福祉保健センター
(戸塚区総合庁舎内)
〒244-0003 戸塚町16-17

横浜市がん検診

☎ 横浜市けんしん専用ダイヤル(☎ 664-2606 8時30分～17時15分(日曜・祝日・年末年始を除く) ☎ 664-3851)

医療機関に、「横浜市のがん検診を受けたい」と直接電話で予約をしてください。

実施医療機関は、横浜市 [WEB](#) [がん検診](#) [医療機関](#) で [検索](#)

または、健康づくり係(☎ 866-8426～7 ☎ 865-3963)にお問い合わせください。

検診名	対象者 (2026年4月1日時点)	受診間隔	受診機関	検診内容	費用(円)
肺がん検診	40歳以上	年度に1回	医療機関	胸部エックス線撮影	680
胃がん検診	50歳以上	2年度に1回		胃部エックス線撮影	2,500
				内視鏡検査 ※1	2,500
子宮頸がん検診	20歳～29歳 61歳以上	2年度に1回		頸部細胞診検査	1,360
	30歳～60歳	5年度に1回		HPV検査単独法	2,000
乳がん検診	40歳以上の女性	2年度に1回		視触診+マンモグラフィ	1,370
				マンモグラフィのみ	680
大腸がん検診	40歳以上	年度に1回		便潜血検査	無料
前立腺がん検診(PSA検査)	50歳以上の男性	年度に1回		血液検査	1,000

70歳以上は
無料

※1 検診の途中で病理検査を行い、料金が発生する場合があります。必ず保険証をお持ちください。
生活保護世帯の人は、生活保護法による指定を受けている医療機関で受診してください。

費用が免除になる人(令和7年2月現在)

	対象者	必要なもの
1	2026年4月1日時点で70歳以上の人 (生年月日が1956年4月1日以前の人)	保険証など年齢確認できるもの
2	2025年4月1日時点で65歳の人 (生年月日が1959年4月2日～1960年4月1日の人)	無料クーポン券 ※対象の人に順次発送します。
3	後期高齢者医療制度の被保険者の人	神奈川県広域連合発行の後期高齢者医療制度保険証
4	生活保護世帯の人	休日・夜間等診療依頼証
5	中国残留邦人等支援給付制度が適用される人	本人確認証
6	令和6年度市民税県民税が 非課税世帯または均等割のみ課税世帯の人	検診受診前に手続きが必要です。 健康づくり係(☎ 866-8426～7 ☎ 865-3963)まで お問い合わせください。

健康診査

糖尿病や高血圧などの生活習慣病予防のため、各健康保険が40～74歳の加入者を対象に「特定健康診査」を実施しています。詳しくは、ご自身が加入している健康保険にお問い合わせください。

40～74歳の横浜市国民健康保険加入者の「特定健康診査」**無料**

対象の人は、特定健康診査を年度に1回無料で受診できます。

4月1日時点で加入していて、2026年3月31日までに40～75歳の誕生日を迎える人(6月30日までに75歳になる人は除く)には、5月中旬(予定)に「特定健康診査受診券」をお送りします。4月2日以降に加入した人や、6月30日までに75歳になる人で誕生日前に受診を希望する場合はお問い合わせください。

☎ 保険係(☎ 866-8450 ☎ 871-5809)

市内在住の神奈川県後期高齢者医療制度被保険者(75歳以上の人など)、医療保険に加入していない40歳以上の生活保護受給者など**無料**

☎ 横浜市の実施医療機関で受けられます。直接、実施医療機関に電話で予約申し込みをしてください。実施医療機関などについては、お問い合わせください。

☎ 横浜市けんしん専用ダイヤル(☎ 664-2606 ☎ 663-4469)

みんな けんしんに 行こう！

■横浜市国民健康保険加入の40～74歳の方は「特定健康診査」

■75歳以上の人などは「横浜市健康診査」

※「横浜市健康診査」は受診券やクーポンなどの送付はありません。

職場で
健康診断を受けられる人は、
そちらを受けてね。
がん検診も忘れずに！



とつかハートプランマスコット
ころん

検査・検診など

エイズ・梅毒検査、相談 予約制・無料

【内容】血液検査と相談(匿名) ※結果は翌週水曜の9時～9時30分
 日原則水曜(月2回)【受付時間】9時30分～10時 所 区役所6階62番窓口

問 健康づくり係(☎866-8426～7 ☎865-3963)

肝炎ウイルス検査 無料

所 実施医療機関についてはお問い合わせください。
 市内在住で過去に肝炎ウイルス検査を受けていない人
 (ほかで肝炎ウイルス検査の受診機会のある人を除く)

問 健康づくり係(☎866-8426～7 ☎865-3963)

歯周病検診 予約制

全身のさまざまな病気に影響を及ぼす歯周病を予防するため、該当年齢の間に1度、検診が受けられます。

【内容】1. 歯の状況(全ての歯を視診します)
 2. 歯周組織の状況(特定の歯の歯周ポケットを測定します)

所 実施医療機関は、横浜市 [WEB](#) [横浜市歯周病検診](#) で [検索](#)

または、お問い合わせください。

受診日時時点で、市内在住の満20歳、30歳、40歳、50歳、60歳、70歳の人
 費 500円(費用が免除になる場合あり、詳細は要問合せ)

問 横浜市けんしん専用ダイヤル(☎664-2606(8時30分～17時15分
 日曜・祝日・年末年始を除く) ☎663-4469)

高齢者に関する相談・教室・サービス

問 高齢者支援担当(☎866-8439 ☎881-1755)

もの忘れ相談 予約制

「最近、しまい忘れや置き忘れが目立ってきた」、「このごろ気分が沈みがちで元気がない」などの本人の相談に、医師が応じます。「このところ家族の様子がおかしい」と心配している家族のみの相談や、来所できない人への訪問も行います。

日 月1回 ※日程などはお問い合わせください。

もの忘れ検診 予約制

もの忘れ検診を実施する医療機関で問診を行い、認知症の疑いを確認します。認知症の疑いがあった場合は、専門医療機関を紹介します。
 ※詳細はお問い合わせください。

みつけてネット 事前登録制

認知症高齢者の行方が分からなくなった場合、区内の関係機関にいち早く情報を提供し、早期発見に努める情報提供ネットワークサービスです。 ※詳細はお問い合わせください。

ボランティア(地域人材)による出張講座

「認知症の理解と対応」「はまちゃん体操(介護予防体操)」などについて、会場に向いて講座や体操を行うボランティアを紹介しています。
 ※詳細はお問い合わせください。

リハビリ教室

脳卒中による後遺症などがある人(概ね40～64歳)で自力で通所できる人を対象に、仲間と触れ合いながら、スポーツ・音楽療法・話し合いなどを通して、日常生活の自立や社会生活が広がるよう中途障害者地域活動センター「とつかわかば」でリハビリ教室を実施しています。(送迎はありません) ※日程などはお問い合わせください。

介護者のつどい

各地域ケアプラザで、お茶を飲みながら介護についての専門家の話や他の人の体験談を聞いたり、悩み事を相談したりするなど、リフレッシュできる会を開催しています。
 ※日程などは各地域ケアプラザへお問い合わせください。

紙おむつの給付

寝たきりまたは認知症の状態にある在宅の要介護者(要介護4または要介護5及び要介護1～3で各区福祉保健センター長が必要と認めた人)で、属する世帯が生活保護受給世帯または市民税非課税世帯の人
 ※要介護度に応じて利用上限基準額が設定されています。

あんしん電話貸与事業

概ね65歳以上のひとり暮らし高齢者などを対象に、体の具合が悪くなるなどの緊急時に、近隣の人などへすぐ連絡が取れるよう電話機に専用の機器を取り付けます。生計中心者の市民税額により、機器使用料などの負担額が変わります。

困難を抱える若者の相談

問 生活支援係(☎866-8431 ☎866-2683)

若者のための専門相談 予約制

人間関係に悩んでいる、生きづらさを感じている、不登校やひきこもりなど、さまざまな問題についてよこはま南部ユースプラザの地域連携相談員などが相談に応じます。

日 原則第2・4水曜午後(1回50分)

所 区役所6階65番窓口

市 区内在住の15～39歳の人とその家族

精神保健福祉

問 障害者支援担当(☎866-8465 ☎881-1755)

精神保健福祉相談 予約制

【内容】相談員や専門医によるこころの健康などに関する相談

日 平日

生活教室(さつき会) 事前登録制

【内容】精神疾患がある人たちの社会参加を目指す場を提供します。(レクリエーション、スポーツ、音楽鑑賞など)

日 原則水曜午後

さざなみの会

問 高齢者支援担当(難病担当)(☎866-8439 ☎881-1755)

リウマチ患者と家族の会

【内容】リウマチと上手に付き合うための患者交流会(講演、健康講座、簡単な体操、バスハイク、話し合いなど)

日 月1回程度

※詳細はお問い合わせください。

大人の健康相談

問 健康づくり係(☎866-8426～7 ☎865-3963)

健康相談 予約制

高血圧、脂質異常症、糖尿病、肥満などが気になる人へ、栄養士と保健師が食事や運動など生活習慣改善のアドバイスをします。

日 原則月4回(火曜午後または金曜午前)

禁煙相談 予約制

たばこをやめたい人へ個別に支援します。

日 原則月4回(火曜午後または金曜午前)

訪問相談など

訪問栄養相談 予約制

外出が困難な高齢者、そのほか訪問を必要とする人やその家族を対象に、食生活について栄養士が訪問して相談に応じます。

申 問 健康づくり係(☎866-8426～7 ☎865-3963)

訪問口腔衛生指導 予約制

外出が困難な高齢者、そのほか歯や口のケアでお困りで訪問を必要とする人やその家族を対象に、歯科衛生士が訪問して相談に応じます。

申 問 健康づくり係(☎866-8426～7 ☎865-3963)

訪問理容・美容サービス(カットのみ)

高齢、障害などで外出が困難な人の自宅を、理容師・美容師が訪問します。

市 概ね65歳以上で外出が困難な要介護4～5に認定された人、そのほか要介護認定があり、介助を受けても外出が困難な人

費 利用券+2,000円

申 問 高齢者支援担当(☎866-8439 ☎881-1755)

市 上記以外の障害などで外出が困難な人

費 3,000円

申 問 環境衛生係(☎866-8476 ☎866-2513)

妊娠・出産期の相談・教室

- 問 こども家庭支援担当 (Tel) 866-8470 (Fax) 866-8473
- 母子健康手帳交付** ※英・中国・ハングル・ポルトガル・スペイン・ベトナム語版もあります。
 - 回 月～金曜:8時45分～17時 第2・4土曜:9時～12時 所 区役所2階8番窓口
- 所 区役所5階母子相談室 問 こども家庭支援担当 (Tel) 866-8469～70 (Fax) 866-8473
- 妊産婦健康相談** 回 原則月曜(月1回) 13時30分～15時30分 予約制
 - 【内容】妊娠、出産、産後の相談 持 母子健康手帳
- 母乳相談** 回 原則火曜(月3回) 13時30分～15時30分 予約制
 - 【内容】母乳、育児、卒乳に関する相談
- 女性の健康相談** 回 原則水曜(月1回) 10時～12時 予約制
 - 【内容】不妊、家族計画、避妊法、思春期から更年期までの健康相談
- 両親教室** 回 原則水曜 13時30分～15時30分 予約制
 - 【内容】妊娠、出産、子育てについての学習と仲間づくり。
 - 所 区役所5階健康診査室 初産の人 ※出産予定月別に4回1コース

乳幼児健康診査

- 問 こども家庭支援担当 (Tel) 866-8466 (Fax) 866-8473
- 所 区役所5階
- 持 母子健康手帳、個別通知に同封の問診票(記入して持参)、オムツの替え
- ※事前に個別通知を送付。指定日に来られない場合は指定日以降の別の日(個別通知で確認)でも可。
- 4か月児** 【受付時間】火曜(月2回) 午前の指定時間
 - 【内容】計測、診察、育児相談(育児、離乳食、口腔ケア)
 - 持 (上記に加えて) バスタオル
- 1歳6か月児** 【受付時間】木曜(月2～3回) 12時45分～13時45分
 - 【内容】計測、診察、歯科健診、育児相談(しつけ、食事、歯、発達)ほか
 - 持 (上記に加えて) 子どもの歯ブラシ
- 3歳児** 【受付時間】金曜(月2～3回) 12時45分～13時45分
 - 【内容】尿検査、計測、診察、歯科健診、育児相談(しつけ、食事、歯、発達)ほか
 - 持 (上記に加えて) 子どもの歯ブラシ、当日の尿

定期予防接種

- 問 健康づくり係 (Tel) 866-8426～7 (Fax) 865-3963
- ※市内協力医療機関での個別接種です。※横浜市 (WEB) でも、予防接種の情報を掲載しています。 (WEB) 横浜市 予防接種 で 検索
- 横浜市予防接種コールセンター**
 - Tel) 330-8561 (Fax) 664-7296 回 9時～17時(土・日曜・祝日・年末年始を除く)
 - 予防接種全般の問合せを受け付けます。
- 成人用肺炎球菌ワクチン予防接種**
 - 令和7年度対象者の対象年齢、実施時期など詳細はお問い合わせください。対象者には個別に案内を送付します。
 - 問 横浜市予防接種コールセンター (Tel) 330-8561 (Fax) 664-7296)
- 子どもの予防接種**
 - 持 母子健康手帳、予診票(接種券)
 - ※予診票は、定期接種の対象年齢となるタイミングで、個別通知にて送付します(市外から転入した人は要問合せ)。
 - ※一覧表は令和6年度の内容です。接種間隔、スケジュールなどの最新の情報・詳細については市 (WEB) を確認してください。

予防接種名	接種をお勧めする年齢(標準の接種年齢)と接種方法	無料で受けられる年齢(接種対象年齢)	
小児用肺炎球菌(注1)	初回	生後2～7か月未満の間に接種を開始し、生後12か月までに27日以上の間隔で3回	生後2～60か月未満
	追加	生後12～15か月の間に、初回接種終了後60日以上の間隔で1回	
B型肝炎	1回目、2回目	生後2か月～3か月の間に27日以上の間隔で2回	生後1歳未満
	3回目	1回目接種後、139日以上の間隔で1回(生後7～8か月)	
ロタウイルス(ロタウイルス胃腸炎)	1回目	生後2か月から出生14週6日後までに接種	・ロタリックス【1価】 出生6週0日後から出生24週0日後まで ・ロタテック【5価】 出生6週0日後から出生32週0日後まで
	2回目、3回目	・ロタリックス【1価】 1回目接種後、27日以上の間隔で1回(出生24週0日後まで) ・ロタテック【5価】 1回目接種後、27日以上の間隔で2回(出生32週0日後まで)	
五種混合(注2) ●ジフテリア ●破傷風 ●百日せき ●ポリオ ●ヒブ	初回	生後2～7か月未満の間に接種開始し、20～56日の間隔で3回	生後2～90か月(7歳6か月)未満
	追加	初回接種終了後、6～18か月の間に1回	
BCG(結核)		生後5～8か月未満の間に1回	生後1歳未満
麻しん風しん混合(MR)	1期	生後12～24か月未満の間に1回	生後12～24か月未満
	2期	小学校入学1年前の4月1日から入学する年の3月31日までの間に1回	
水痘	初回	生後12～15か月未満の間に1回	生後12～36か月未満
	追加	初回接種終了後、6～12か月の間に1回	
日本脳炎	1期 初回	3歳中に6～28日の間隔で2回	生後6～90か月未満(生年月日により異なります)(注3)
	1期 追加	4歳中に1回(初回接種終了後、概ね1年後)	
	2期	9歳中に1回	
二種混合(DT)(ジフテリア、破傷風)	2期	11歳中に1回	11～13歳未満
子宮頸がん予防(ヒトパピローマウイルス感染症)	中学1年生時に、いずれかのワクチンを規定回数接種(すべて同じワクチン)		小学6年～高校1年生相当の女子生年月日により救済措置(キャッチアップ接種)の対象になります。詳細は横浜市 (WEB) 横浜市 子宮頸がんワクチン で 検索
	サーバリックス【2価】	初回接種の1か月後と6か月後に接種(計3回)	
	ガーダシル【4価】	初回接種の2か月後と6か月後に接種(計3回)	
	シルガード9【9価】	初回接種が15歳未満の場合 初回接種の6か月後に接種(計2回) 初回接種が15歳以上の場合 初回接種の2か月後と6か月後に接種(計3回)	

(注1) 初回接種を開始した年齢ごとに接種方法が異なります。標準スケジュールから外れた場合はお問い合わせください。
 (注2) 令和6年4月から、従来の四種混合ワクチンにヒブワクチンを追加した五種混合ワクチンでの接種を実施しています。四種混合ワクチンとヒブワクチンで接種開始したお子さんは、原則残りの接種も四種混合ワクチンとヒブワクチンで接種してください。
 (注3) 生年月日が「平成16年4月2日～平成19年4月1日」の間にあり、20歳未満まで未接種分を接種できます。

子育て相談・教室

- 問 こども家庭支援担当 (Tel) 866-8469～70 (Fax) 866-8473
- 遊び場・しゃべり場・ほっとタイム**
 - 室内遊びと子育て支援者(子育ての先輩ママ)による育児相談です。
 - 回 午前(時間は会場により異なります)
 - ※原宿地域ケアプラザのみ14時～16時
 - ※日時を変更する場合があります。(WEB)を必ずご確認くださいの上、ご参加ください。
 - (WEB) 戸塚区 遊び場・しゃべり場・ほっとタイム で 検索
 - (注1) 第3月曜のみ翌日
(注2) 月曜が祝日の場合と奇数月第2月曜は翌日
(注3) 第1、3、5火曜のみ実施
 - ※祝日や各休館日はお休みです。

ひよこ会(赤ちゃん教室)
 子育ての仲間づくり、育児のお話。区内19会場で月1回程度開催。詳細は (WEB) 参照 区内在住の0歳児(第一子のみ)と保護者

- 問 こども家庭支援担当 (Tel) 866-8472 (Fax) 866-8473
- こども家庭相談**
 - 妊娠期・乳幼児期から学齢期までの子育て相談ができます。

- 問 こども家庭支援担当 (Tel) 866-8466 (Fax) 866-8473
- 乳幼児・妊産婦歯科相談** 回 火曜(月1回) 13時15分～14時30分 予約制
 - 所 区役所5階歯科相談室
 - 持 0歳～未就学児、妊娠中か産後1年未満の人:先着25人(妊産婦は5人まで) 持 母子健康手帳、歯ブラシ

- 問 健康づくり係 (Tel) 866-8426～7 (Fax) 865-3963
- 申 予約は前月11日から受付開始(土・日曜・祝日の場合は翌開庁日)

- はじめての歯みがき教室** 回 金曜(月1回) 10時～11時30分 予約制
 - 所 区役所5階健康診査室 持 4～6か月児と保護者:先着18組
 - 持 母子健康手帳、バスタオル

- 離乳食教室** 回 水曜(月1回) 13時30分～14時30分 予約制
 - 所 区役所5階栄養相談室 持 7～8か月児と保護者:先着15組
 - 持 子ども用エプロン・スプーン

- 1歳からの食事と歯みがきレッスン** 回 木曜(隔月1回) 10時～11時30分 予約制
 - 所 区役所5階健康診査室 持 1歳～1歳6か月児と保護者:先着16組
 - 持 母子健康手帳、子ども用歯ブラシ、子ども用エプロン、スプーン・フォーク

- 乳幼児食生活相談** 回 水曜(月2回) 9時～11時 予約制
 - 所 区役所5階栄養相談室 持 0歳～未就学児の保護者 持 母子健康手帳

その他講座

- 問 健康づくり係 (Tel) 866-8426～7 (Fax) 865-3963
- 食生活等改善推進員養成講座** 申込制
 - 食育・健康づくりのボランティア「食生活等改善推進員(ヘルスマイト)」の養成講座です。「栄養・運動・休養」の調和のとれた生活習慣や健康づくりについて学びます。
 - 回 年間1コース(2025年7月～2026年3月 全8回) 原則月曜午後
 - 所 区役所5階栄養相談室ほか 区内在住で8回出席できる人、講座終了後に食生活等改善推進員(ヘルスマイト)としてボランティア活動ができる人

医療給付制度

問 保険係 (TEL 866-8450 FAX 871-5809)

小児医療

【給付対象】 中学3年生まで 費 自己負担なし

ひとり親家庭等医療

【給付対象】 ひとり親家庭などの児童とその親・養育者(所得制限あり)
① 児童が18歳に達した年度末まで。ただし、所定の条件を満たせば20歳未満まで 費 自己負担なし

重度障害者医療

【給付対象】 身体障害者手帳1級・2級、愛の手帳A1・A2、愛の手帳B1かつ身体障害者手帳3級、精神障害者手帳1級の交付を受けている人(精神障害者手帳1級の人は通院のみ対象) 費 自己負担なし

問 こども家庭係 (TEL 866-8466 FAX 866-8473)

自立支援医療(育成医療)

【給付対象】 視覚障害、聴覚・平衡機能障害、音声・言語・そしゃく機能障害、肢体不自由、心臓機能障害、腎臓機能障害、小腸機能障害、肝機能障害、その他の内臓機能障害、ヒト免疫不全ウイルスによる免疫の機能障害 [指定医療機関のみ]
① 18歳未満 費 所得に応じて自己負担あり(所得制限あり)

未熟児養育医療

【給付対象】 未熟児(出生時2,000g以下、または生活力が特に薄弱な場合) [指定医療機関のみ]
① 1歳の誕生日前々日までの未熟児 費 自己負担なし

小児慢性特定疾病

【給付対象】 悪性新生物、慢性腎疾患、慢性呼吸器疾患、慢性心疾患、内分泌疾患、膠原病、糖尿病、先天性代謝異常、血液疾患、免疫疾患、神経・筋疾患、慢性消化器疾患、染色体または遺伝子に変化を伴う「症候群」、皮膚疾患群、骨系統疾患、脈管系疾患(対象基準に該当する場合のみ) [指定医療機関のみ]
① 18歳未満(20歳未満まで延長可) 費 所得に応じて自己負担あり

問 障害者支援担当 (TEL 866-8463~5 FAX 881-1755)

自立支援医療(更生医療)

【給付対象】 身体障害者手帳をお持ちの人が、障害を軽減したり、機能を回復するための医療を受ける場合 [指定医療機関のみ]
① 18歳以上 費 所得に応じて自己負担あり(所得制限あり)

自立支援医療(精神通院)

【給付対象】 精神疾患により通院を継続している人(統合失調症、そううつ病、てんかんなど) [指定医療機関のみ]
① 年齢制限なし 費 所得に応じて自己負担あり(所得制限あり)
※郵送での申請も可。詳しくは、市WEBか、精神通院医療・手帳事務処理センターへ(〒231-0005 中区本町6-50-10 TEL 671-3623 FAX 662-3525)
WEB 横浜市 精神通院医療 で 検索

問 高齢・障害係 (TEL 866-8429 FAX 881-1755)

特定医療費(指定難病)助成(旧特定疾患医療)

【給付対象】 潰瘍性大腸炎、パーキンソン病、全身性エリテマトーデスなどの341疾患(認定基準あり) [指定医療機関のみ]
① 年齢制限なし 費 自己負担あり

飼い犬の登録と狂犬病予防注射

問 環境衛生係 (TEL 866-8476 FAX 866-2513)

生後91日以上の子犬には、生涯1回の登録と毎年1回の狂犬病予防注射の接種が義務付けられています。
狂犬病予防注射は動物病院か出張会場で必ず受けてください。

犬の登録をしている人には3月中に「お知らせ」の封書が届きます
【「お知らせ」に入っているもの】

- 申請書(3連の用紙) ● 対象動物病院一覧(対象動物病院では、接種当日に狂犬病予防注射済票の交付が受けられます) ● 出張会場一覧 など
※詳細は「お知らせ」の封書や横浜市動物愛護センターホームページでご確認ください。
WEB 横浜市動物愛護センター で 検索

1 対象動物病院で狂犬病予防注射を受ける場合

- 特 申請書(3連の用紙。切り離さずにお持ちください)
費 注射料金+注射済票交付手数料(550円)
※注射料金は動物病院ごとに異なります。
※犬の登録をしていない場合は、注射と合わせて登録ができます(登録手数料3,000円)。
※その他の動物病院では犬の登録と注射済票の交付を受けられません。注射済証明書が発行されますので、区役所6階64番窓口を持参のうえ手続をしてください(各手数料は同額です)。

2 出張会場で狂犬病予防注射を受ける場合

Table with columns: 日程(4月), 時間, 出張会場. Rows include dates from 8th to 22nd April and various venues like 踊場公園 and 東俣野中央公園.

- 特 申請書(3連の用紙。切り離さずにお持ちください)
費 3,650円(注射料金3,100円+注射済票交付手数料550円)

【ご注意ください】出張会場では申請書がないと注射を受けられません。
申請書をお持ちでない場合は事前に区役所へお問い合わせください。
横浜市内に犬の登録がない場合は、区役所で新規登録や転入の手続を済ませ、申請書(3連の用紙)の発行を受けてからご来場ください。
※車での来場はご遠慮ください。駐車場がない場合があります。
※荒天などにより、中止する場合があります(WEB 横浜市動物愛護センター などでご確認ください)。

ハチの巣の相談

問 環境衛生係 (TEL 866-8476 FAX 866-2513)

毎年5月ごろから秋にかけて、ハチが巣をつくる時期になります。巣が大きくなると、駆除の危険度・費用が増します。巣をつくられやすい軒下や庭木などを点検し、早期発見・早期駆除を心掛けましょう。
区役所では個人宅の巣の駆除は行っていませんが、ハチの種類に応じた駆除方法、専門業者の案内、器具の貸出しなどを行っていますのでご相談ください。

福祉保健センター以外の業務

犬や猫などの死体

問 資源循環局戸塚事務所 (TEL 824-2580 FAX 824-2820)

- 路上などで犬や猫などの動物の死体を見つけた場合……無料
● ペットの合同火葬を希望する場合……有料

粗大ごみの申込み

問 粗大ごみ受付センター (月～土曜・祝日(年末年始を除く)8時30分～17時)

- 一般加入電話などから TEL 0570-200-530
● 携帯電話・IP電話などから TEL 045-330-3953
● ファックスの場合(聴覚・言語に障害のある人専用) FAX 550-3599



救急医療情報・相談

かながわ救急相談センター

24時間体制

TEL #7119 または 232-7119, 523-7119

- 医療機関案内(2番を選択)
救急受診できる病院・診療所を知りたい
※ファックスの場合(聴覚障害者専用)
FAX 242-3808
● 救急電話相談(1番を選択)
今すぐに受診すべきか、救急車を呼ぶべきか
※緊急時はすぐに119番で救急車を呼びましょう!

救急受診ガイド

※スマートフォンなどからも緊急性や受診の必要性を確認できます。
※冊子版もあります(消防署で配布)



地域医療連携センター(横浜市医師会)

TEL 201-8712 FAX 201-8768 日 平日:9時～12時、13時～17時

かかりつけ医など、近くの医療機関の案内

夜間・休日急患診療所

Table with columns: 医療機関名, 診療科目, 診察日時, 所在地・電話番号. Lists emergency clinics like 戸塚休日急患診療所, 横浜市夜間急病センター, etc.